



# 心理学部を志望されるみなさんへ

## 出願前にチェックしていただきたい3つのポイント

### ポイント1:「大学で学ぶ心理学」を知る

心理学部の教育内容は、あなたが学びたいことと一致していますか？

- 心理学部の入試に、心理学の専門知識は必要ありません。しかし、入学後に学ぶ心理学の概要については、的確に理解しておく必要があります。
- 「大学で学ぶ心理学」を誤解したまま心理学部に入学してしまうと、授業に興味を持てず学業不振に陥ってしまうなど、困ったことになりかねないからです。

答えはここに！

- ①オープンキャンパスの体験授業に参加して、授業をよく聴こう【→裏面をご覧ください】
- ②『心理学への扉』を熟読しよう  
(オープンキャンパスで配付)
- ③『心理学に興味を持ったあなたへ』  
(学研プラス刊;書店で販売)を熟読しよう

### ポイント2:「学びの進め方と目標」を知る

心理学部が養成する人材像は、あなたの将来の目標と一致していますか？

- あなたは、将来どのように生きて行こうと考えていますか。そして、そのようなあなたの将来にとって、心理学部での学びはどのように役立つでしょうか？
- 将来を見据えて進学先を選択するために、心理学部では、どのような目標で人材を養成し、そのためにどのような授業を行っているのか、調べましょう。

答えはここに！

- ①必修科目の概要など、心理学部の4年間の学びの進め方を詳しく調べよう
- ②心理学部が養成する人材像を調べよう
- ③心理学部で取得できる資格と卒業生の進路を調べよう  
(学科パンフレット、公式&オリジナルサイトに掲載)

### ポイント3:心理学を学ぶために必要な準備をする

大学で心理学を学ぶために、どのような準備や努力が必要でしょうか？

- 忘れがちなのは、「心理学の学びが、あなたに何を求めるか」についても調べておくことです。心理学を学ぶために、どのような準備や努力が必要でしょうか？
- 心理学部が入学者として受け入れる人に求める条件を、「心理学部のアドミッションポリシー(入学者受け入れ方針)」と呼んでいます。

答えはここに！

- ①心理学部のアドミッションポリシーを確認しよう  
(本学公式サイト、心理学部オリジナルサイトに掲載)
- ②アドミッションポリシーに合わせて、学校での授業や日頃の勉学に取り組もう

# 明星大学心理学部・オープンキャンパス体験授業

## シリーズ《心理学への扉》2018

全11テーマの興味深い体験から、心理学の概要を学ぶ

開催日	午前(11:00~11:30)	午後(13:30~14:00)
4月22日 (日)	「つまづく」子を支えるためにできることは？ 《発達臨床心理学への扉》 発達障害の子は15人に1人。そのクラスメイトの困難を知るのが支援の第一歩です。専門家の見方を学びましょう。 (小貫 悟 教授)	あなたの行動はあなたの意志で決まるのか？ 《社会心理学への扉》 あなたの周囲にあるものが、あなたが気づかないうちに、あなたの行動を左右しているかも知れません。 (林 幹也 教授)
5月27日 (日)	モチベーションってなんだろう？ 《産業・組織心理学への扉》 クイズや輪投げを楽しみながら、まだ知られていない“やる気”のなぞに迫ります。 (尾野裕美 准教授)	自分の「心」は自分で変えられる？ 《学校臨床心理学への扉》※8月26日午前と同内容 誰でも不安になったり、緊張した経験があるはず。臨床心理学の方法でどう克服するか、考えてみましょう。 (藤井 靖 准教授)
7月15日 (日)	あなたはなぜそのように行動するのか？ 《学習心理学への扉》 誰かと話をしたり、勉強したり、何かを思ったりする、そうしたあなたの行動の原因を心理学が解き明かします。 (丹野貴行 准教授)	「深層心理テスト」は、なぜ当たるのか？ 《心理学への扉》 不思議と当たる深層心理テスト。なぜ当たるのか探りながら、心理学の対象である「心」について、考えてみましょう。 (境 敦史 教授)
7月29日 (日)	なぜ思春期にメンタルな問題が現れやすい？ 《青年心理学への扉》 メンタルな問題の背景にある思春期・青年期の「心」を理解する方法を解説し、ストレスへの対処法を体験します。 (福田憲明 教授)	なりたい自分をどう作る？ 《生涯発達心理学への扉》 皆さんがこれからどんな人間になっていくのかを決めるのは何なのか、考えてみましょう。 (岡村秀樹 教授)
8月5日 (日)	創る行為から「心」を探る 《臨床心理学への扉》 何かを創る行為から、自覚できていない自分を知り自分らしさを発見することができます。その方法を体験しましょう。 (石井雄吉 教授)	障害は特殊能力をどのように生み出すのか？ 《障害児者心理学への扉》 自閉症の人がずば抜けた記憶能力や計算能力を示した事例から、人間が持つ潜在能力を探ります。 (竹内康二 准教授)
8月26日 (日)	自分の「心」は自分で変えられる？ 《学校臨床心理学への扉》※5月27日午後と同内容 誰でも不安になったり、緊張した経験があるはず。臨床心理学の方法でどう克服するか、考えてみましょう。 (藤井 靖 准教授)	脳のはたらきから「心」を捉える 《神経心理学への扉》 「心」と脳には、どのような関連性があるのでしょうか？脳損傷後の「心」のはたらきの障害をもとに考えてみましょう。 (柴崎光世 教授)

※ 止むを得ない事情により、テーマ・担当者が変更となる場合があります。どうかご了承下さい。

### 体験授業・シリーズ《心理学への扉》参加者のみなさんへ —合格へのアドバイス—

#### ▶ START

①できるだけ多くの体験授業に参加して、授業を聴きながら、興味深いこと、重要だと思ったことをメモしましょう。

②そのメモを見ながら、『心理学への扉』の、各回の授業と関連する章を読んでみましょう。疑問が生じたら、個別相談コーナーで教員に質問しましょう。

③『心理学への扉』の感想文を提出すると、さらに深く学びたい方のためのプレゼントを贈呈。この頃には、心理学の概要が理解できているはずです。

#### ▶ GOAL !